

CMVについて知っておくべきこと

CMVとは？

妊娠中のCMV（サイトメガロウイルス）感染は、難聴、視力低下、その他の健康障害など、子どもの先天異常*や発達障害を引き起こす主な原因となります。CMVは容易に感染し、多くの場合、症状はありません。

どのようにCMVに感染しますか？

- 唾（よだれ）
- 粘液（鼻水）
- 尿（おしっこ）

妊娠している人が最も危険なのはなぜですか？

- これは健康な幼児によく見られます。
- 妊娠中の人は、赤ちゃんや幼い子どもの世話をすることで、しばしばCMVに感染します。
- 妊娠中にCMVに感染すると、胎児に感染する可能性があります。



オレゴン州では、毎年約225人の赤ちゃんがCMVに感染して生まれてきます。

新生児がCMVに感染している可能性がある、またはその徴候が見られると心配な場合は、医師、助産師、看護師に検査について尋ねてください。

赤ちゃんがCMVに感染して生まれたらどうなりますか？

ほとんどの赤ちゃんは、出生時に徴候は見られず、通常の成長と発達を遂げます。

一部の赤ちゃんは永続的な難聴になります。出生時に発症することもあれば、小児期以降に発症することもあります。

一部の赤ちゃんでは出生時に他の徴候を示す場合もありますが、発見が難しい場合もあります：

- このような赤ちゃんは、脳、目、内耳に深刻で永続的な健康問題が生じる可能性があります。
- 小さく生まれたり、頭が小さかったり（小頭症）、皮膚が黄色くなったり（黄疸）、皮疹が出たり（点状出血）、肝臓や脾臓が肥大したりする赤ちゃんもいます。

*出生時の異常は先天性異常と呼ばれることもあります。

予防、検査、治療について知っておくべきこと

妊娠中または妊娠を考えている方は、医師、助産師、看護師に相談してください。CMVなどの感染症を予防する方法や、検査が自分に適しているかどうかを尋ねてください。

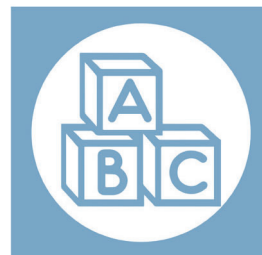
以下の方法でCMVの感染を防ぐことができます。



特に、おむつを交換した後、鼻やよだれを拭いた後、よだれのついた物を触った後は、石鹸と水でよく手を洗いましょう。



妊娠中の方は、唾液に触れないよう、お子さんの頭か頬にキスをしてください。



物の表面やおもちゃは定期的に清掃・消毒しましょう。



食べ物や飲み物、歯ブラシを共有したり、子どもの食器やストロー、おしゃぶりを口に入れたりしないようにしましょう。



赤ちゃんがCMVに感染しているか心配な場合は、CMV検査を依頼してください。

オレゴン州で生まれた赤ちゃんは通常、CMVの検査を受けません。CMVが心配な場合は、赤ちゃんの担当医または看護師が検査を指示することができます。赤ちゃんへのCMV感染の影響を防いだり、軽減したりする治療を受けるためには、生後21日までに検査を受ける必要があります。視力や聴力の変化を注意深く観察できるよう、21日後以降も検査を受けることができます。

詳しくはオンラインで：



www.cdc.gov/cmV/



www.nationalcmv.org

ご質問がある場合 連絡先：

Maternal & Child Health Section
MCHSection.Mailbox@oha.oregon.gov
ヘルプデスク：971-673-0252

Oregon
Health
Authority

公衆衛生課
母子保健係

OHA 6578 06/2023 Japanese

この文書は他の言語、大活字、点字またはご希望の形式にて無料で入手することができます。母子保健係 (MCHSection.Mailbox@odhsoha.oregon.gov) または 971-275-6909 (音声/テキスト) までご連絡ください。すべての電話中継サービスを受け付けています。